



【中国四国支部】

第 68 回 材質制御研究会

—金属材料の高機能化技術とその応用—

人類が金属材料を使い始めたのは今から 6000 年以上も遡り、現在、金属材料は基幹素材として、自動車、船舶、航空機などの構造材料をはじめ、電機・電子機器などへの機能材料としても適用され、その利用範囲は様々な産業分野に広がっています。

本研究会では、金属材料の高機能化技術を中心に、原子力材料、アルミニウム合金、鉄鋼材料への表面改質、接合技術など多岐に渡り最近の話題を取り上げておりますので、奮ってご参加下さい。

主 催 日本金属学会・日本鉄鋼協会中国四国支部

共 催 軽金属学会中国四国支部

日 時 2019年12月26日(木) 13:00～17:00

場 所 広島工業大学 新8号館309室(広島市佐伯区三宅2-1-1)

1. 開催の挨拶(広島工業大学 日野 実)

13:00～13:05

2. 研究会

13:05～13:50 座長 広島工業大学 桑野 亮一

①「マルチマテリアルを目指したマグネシウム合金—プラスチック異材接合」

広島工業大学 ○日野 実、堀金属表面処理工業(株) 西條 充司

岡山理科大学 金谷 輝人

13:50～14:40 座長 岡山理科大学 金谷 輝人

②「溶射基材の疲労強度に及ぼす複合前処理の効果」

呉工業高等専門学校 ○國安 美子

14:40～15:00 休 憩

15:00～15:50 座長 広島工業大学 日野 実

③「企業におけるアルミニウム合金開発 ～低熱膨張材料と複合材開発～」

昭和電工(株) ○久幸 晃二

15:50～16:40 座長 広島大学 宮岡 裕樹

④「原子炉の寿命と金属材料学・転位論」

熊本大学 ○松川 義孝

3. 閉会の挨拶(岡山理科大学 金谷 輝人)

16:40～16:50

参加申込 氏名・所属・連絡先(電話番号・E-mail アドレスなど)を明記のうえ、
12月21日(土)までに FAX または E-mail などにて下記へお申込下さい。

参加費 無料

世話人 日野 実(広島工業大学)、金谷 輝人(岡山理科大学)
市川 貴之、宮岡 裕樹(広島大学)

申込・問合せ 広島工業大学 工学部 機械システム工学科 日野 実

Tel (082)921-4454, Fax (082)921-4454

E-mail : hino@me.it-hiroshima.ac.jp

アクセス 上記の「申込・問合せ」にお問い合わせ下さい。

(所在地および交通案内は広島工業大学 HP(<http://www.it-hiroshima.ac.jp/>) をご参照ください。
下記のマップの赤破線で囲んだ⑭が新8号館です)

